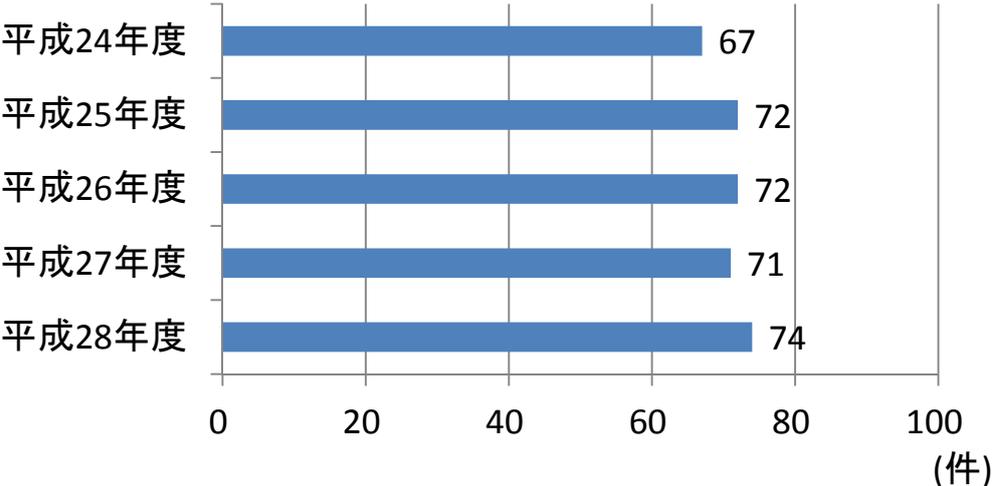




29 10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数

解説	<p>クリニカルパス(クリティカルパス)は、医療を揺らぎなく適切に進めるために、重要な診療の道標です。大学病院における高度な医療では、すべての疾患にパスが適用されるものではありませんが、定型的な診療の部分については、パスを設定することは可能であり、パスの適用により患者と診療プロセスを共有し、職種間の診療の見通しを改善し、医療の質のみならず、患者満足度の向上や安全管理にも寄与します。</p>												
実績	 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成24年度</td><td>67</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>72</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>72</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>71</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>74</td></tr></tbody></table>	年度	件数	平成24年度	67	平成25年度	72	平成26年度	72	平成27年度	71	平成28年度	74
年度	件数												
平成24年度	67												
平成25年度	72												
平成26年度	72												
平成27年度	71												
平成28年度	74												
定義	<p>10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数です。「10例以上」とはバリエーションによるドロップアウトを含み、当該年度内に適用された患者数とします。パスの数は一入院全体だけではなく、周術期等の一部分に適用するパスでも1件とします。</p>												